

テーマ：肢体不自由の子どもたちへの FBM でのアプローチ

実施日：令和 7 年 9 月 1 日（月） 13:30～14:30

本校では、教職員の専門性向上を目的として、校内研修を定期的に行っています。今回は「肢体不自由の子どもたちへの FBM でのアプローチ」をテーマに、FBM 研究会代表 河野健三氏を講師にお迎えし、研修を行いました。

研修では、姿勢の発達に応じた FB（ファシリテーションボール）の活用方法について、実技を交えながらわかりやすくご説明いただきました。

特に、小さいボールを介した介助によって、支援者の手による支援よりも広い可動域での支援が可能になるという視点は、参加者にとって新たな気づきとなりました。

参加者からは、

「明日からすぐに使える内容でとてもためになった」

「姿勢の発達に合わせた支援の重要性を改めて感じた」

といった声が多く聞かれ、実践への意欲が高まる研修となりました。

今後も、子どもたち一人ひとりの身体の特徴に寄り添いながら、より効果的な支援方法を探求し続けてまいります。

